

(1) 町民懇談会及びパブリックコメントの結果について

1. 町民懇談会について

(1) 懇談会の概要

開催期間：令和7年12月10日（水）から令和7年12月22日（月）まで（うち6日間）

参加人数：（開催日順）

吉岡地区7人、宮床地区31人、吉田地区26人、落合地区22人、

もみじヶ丘・杜の丘・しあわせの杜地区9人、鶴巣地区30人 計125人

(2) 意見内容

意見内容：（総合計画に関連するもののみ抜粋）

- ・渋滞緩和策の検討とあるが、既に渋滞が発生しているので、具体的な対策に移行すべきでは（宮床地区）
- ・小規模農家、遊休農地に対する補助も検討して欲しい（宮床地区）
- ・重点プロジェクトに高齢者に関する内容はないのか（吉田地区）
- ・子育て支援住宅から出て同じ地域に住み続けられるような制度が必要（吉田地区）
- ・今後高齢化が深刻化し、空き家も増加してくる。「社会福祉につよいまちづくり」を進める必要がある（落合地区）
- ・外国人材の受け入れとあるが、地域としてトラブルなどが心配（杜の丘地区）
- ・働く場所がないため、世代交代で若い世代が町に残らない。町の魅力を高めることと併せて、住宅開発・企業誘致を総合的に進めるべき（もみじヶ丘）
- ・後期基本計画は6年間ということだが、できることから計画を立てて、スピード感をもって実行してほしい（鶴巣地区）
- ・分野別施策に評価指数を設けた意図は理解できるが、いくらの数値であれば良いなどの基準が分かりにくい（鶴巣地区）
- ・人口増加策としての目玉や、分かりやすい施策のメッセージが必要では（鶴巣地区）

2. パブリックコメントについて（ホームページで公表）

(1) 意見募集の概要

募集期間：令和7年12月24日（水）から令和8年1月23日（金）まで（31日間）

募集方法：持参，郵送，ファックス又は電子メール

周知方法：大和町広報12月号、ホームページ、

まちづくり政策課窓口、ふれあいの杜窓口、まほろばホール窓口

(2) 意見内容

提出者数：1人（郵送）

意見箇所：広大な自然環境と温泉のある吉田地区への子ども家庭向けホテルの誘致

意見内容：(一部要約)

先日、山形県天童市のホテルに宿泊した。周辺に目立った観光名所がなくとも、子どもが十分に楽しめる遊戯施設や家族風呂等が充実しており、子育て家庭を含む三世代が快適に過ごせるコンセプトであった。

このような滞在型施設は、仙台市等の周辺都市からも人を呼び込む要素となり、大和町においても集客の可能性が高いと感じた。人口減少対策には、まず子育て世代が町を「体験」する機会を増やすことが重要であり、企業誘致や商業施設とは異なる角度から町の魅力を高める施策が、将来的な人口増にもつながると考える。

については、同様のコンセプトを参考にしたホテル計画の検討、または誘致を進められたい。町の将来への希望となり得る提案である。

回 答 案：令和6年12月に実施した町民アンケートの結果からも、遊戯（娯楽）施設や子どもの遊び場に対する関心が見受けられました。ご意見としていただき、今後の事業検討の参考にいたします。

※パブリックコメントの内容及び意見に対する回答については、後日、町ホームページで公表
します。